

【指導・教育 関係】

担当 山下 輿石 飯島
電話 055-262-4422

「自動車検査業務等実施要領について（依命通達）」の一部改正について

道路運送車両の保安基準等の一部を改正する省令（平成18年国土交通省令第22号）及び道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示（平成18年国土交通省告示第978号）が平成18年10月1日から施行されることに伴い、国土交通省より標記通達の一部を改正する旨の通知がありました。

【改正概要】

保安基準の細目を定める告示に「立席を有する専ら乗用の用に供する乗車定員11人以上の自動車」について規定されたことから、自動車検査業務等実施要領の一部が改正され、自動車検査証の乗車定員欄及び車両総重量欄、備考欄について下記の事項が記載されることとなりました。

記

乗車定員欄の記載

自動車検査業務等実施要領3-4-11(5)の規定

立席を有する専ら乗用の用に供する乗車定員11人以上の自動車は、高速道路等において運行するか否かに関わらず乗車定員欄を「総数（座席定員数）」により記載する。
平成19年1月から適用される。

車検証の記載事項

乗車定員及び車両総重量欄の括弧外は高速道路を運行しない際の立席を含めたすべての乗車装置を最大に利用した状態を、括弧内は立席を除く乗車設備を最大に利用した状態を示す。

座席ベルトを免除される車の記載

自動車検査業務等実施要領3-4-19 29.

専ら乗用の用に供する乗車定員11人以上の自動車であって、高速道路等を運行しない自動車（昭和62年8月31日以前に作成された自動車を除く。）

【平成18年9月30日以前に高速自動車国道等に係る路線以外の路線を定めて定期に運行する旅客自動車運送事業用自動車として登録された自動車で運転者席及びこれと並列な座席以外の座席に座席ベルトを備えないバス型自動車は、高速道路等において運行しない旨を備考欄に記載する。】

なお、平成19年9月30日までは、従前の例により取り扱われる。

車検証の記載事項

高速道路等を走行しない自動車として保安基準に適合。

特定特殊自動車排出ガス規制等に関する法律について

特殊自動車の使用による大気の汚染の防止を図り、国民の健康を保護するとともに生活環境を保全するため、公道を走行しないオフロード特殊自動車に対する排出ガス規制を新たに行う「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」が平成18年4月1日に施行され、10月1日よりオフロード車に対する排出ガスの規制が開始されました。

経営研修会の開催について

今年度経営委員会事業として、昨年に引き続き経営研修会を開催致します。

昨年受講者へのアンケートにより要望の多かった、整備工場の実際の数字を基にしたケース・スタディによる研修会等を開催致します。

会員・組合員皆様の経営改善に役立てる一方策として、研修会にご参加下さいようお願い致します。

なお、お申込につきましては巻末の経営研修会出席連絡書にて FAX でお申込み下さい。

【研修会内容】

- ①整備工場の現況・経営の状況
- ②営業の状況
- ③提言（営業活動、数値管理、数値改善、将来方向、後継者育成、組織体系等）

【研修日程】

回 数	日 時	研修テーマ
第1回	平成18年12月 7日（木） 19：00～21：00	①個別企業ケース・スタディ
第2回	平成18年12月14日（木） 19：00～21：00	①個別企業ケース・スタディ
第3回	平成19年 1月11日（木） 19：00～21：00	①個別企業ケース・スタディ
第4回 第5回	平成19年1月 中旬以降 2回開催	①具体的改善策の研究 ②税制対策について

※第1回、2回、3回はそれぞれ異なった規模、内容の経営事例です。

※第4回・5回の日程については追って連絡致します。

【会 場】 振興会大講堂

【受講対象者】 経営者、後継者等

【講 師】 経営コンサルタント 上條資男 氏

【申込期限】 11月30日（木）

【お問合せ】 振興会指導・教育部門

TEL 055-262-4422

初任事業場管理責任者等講習会開催について

指定自動車整備事業を取得予定、または社内異動等により新たに事業場管理責任者等に選任された方及び選任予定の方等を対象として、指定整備事業における「事業場管理責任者等の責務」を基本とした講習会を下記により開催しますので、多数のご参加をお願い致します。

講師については支局指定担当専門官、振興会職員を予定しております。

なお、講習内容は平成18年9月6日（水）に実施した講習と同じ内容となりますので、念のため申し添えます。

記

1. 日 時 平成18年11月27日（月） 受付13：00～ 講習13：30～
2. 場 所 (社)山梨県自動車整備振興会 大講堂

※ 詳細については巻末の「初任事業場管理責任者等講習会(勉強会)開催のお知らせ」をご覧の上、受講申込をお願いします。

平成18年度「年末の交通事故防止県民運動」の実施について

年末は、交通量の増加に伴い道路が混雑し、心理的な慌ただしさに加え、飲酒の機会も多くなることから、交通事故の多発が懸念されます。このため、県民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に山梨県より実施協力依頼がありました。

つきましては、本趣旨をご理解の上、下記によりご協力下さるようお願いします。

1. 期 間 平成18年12月1日（金）～平成18年12月31日（日）

2. 交通安全スローガン 『運転は 人に社会に 思いやり』

3. 運動の重点目標

①高齢者と子供の交通事故防止

②飲酒運転等悪質・危険な運転の追放

③後部座席を含むシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

④早めのライト点灯の徹底と反射材使用の推進

街頭検査結果について

定期点検整備の促進と不正改造車排除を図るため、街頭検査が実施されました。

なお、検査結果は次のとおりです。

当日ご協力頂いた上野原支部・甲府南支部の皆様、ありがとうございました。

	日 時	実施場所	参加者	摘 要
高 速 警 察 隊	9月26日（火） 14:00 ～16:00	上野原市 中央高速談合坂S A内（上り線）	運輸支局 4名 振興会 2名 上野原支部 5名	当方は、同施設を利用された自動車ユーザ一に対し、定期点検整備の啓蒙を呼び掛けた。
高 速 警 察 隊	10月3日（火） 13:30 ～16:00	中巨摩郡昭和町 中央高速昭和IC 出口付近	運輸支局 6名 振興会 2名 甲府南支部 5名	総点検台数 124台 不良車両数 9台 内整備命令 2台 口頭警告 7台 車検切れ 0台
大 月 警 察 署	10月24日（火） 13:30 ～16:00	大月市 大月警察署構内	運輸支局 8名 振興会 1名 大月支部 5名	総点検台数 134台 不良車両数 18台 内整備命令 6台 口頭警告 13台 車検切れ 0台

秋の笛吹川フルーツ公園まつりが開催されました

標記イベントは10月7日の公園開園日を記念して平成8年度以降継続して開催しており、県産果実のPRや体験イベントを催すことによって、フルーツ公園をより多くの方に知つてもらう為のイベントです。

当会も積極的に参加することで、県内・外に広くAMSの整備工場を周知するとともに、振興会及びその傘下の整備事業者が自動車ユーザーとのコミュニケーションを深め、自動車ユーザーに自動車の基本構造及び点検・整備についての知識と理解を広めることを目的として実施しました。

当日は多くの子供連れのご家族や若者が、当会ブースを訪れ大盛況でした。

また、日下部支部、東八支部、塩山支部の皆様はお忙しい中、ご協力頂きましてありがとうございました。

その概要は、次の通りです。

1. 日 時 平成18年10月7日（土）8:30～17:00
2. 場 所 笛吹川フルーツ公園（山梨市）
3. 主な活動内容
 - 1) 自動車整備相談窓口の設置（山梨運輸支局による）
 - 2) エンジン、シャシカットモデル、パネル展示等による点検整備のPR活動
 - 3) 自動車10分間無料点検コーナー
 - 4) チラシ配布 点検整備促進、子ども110番
 - 5) てんけん君のぬりえカレンダーコーナー
 - 6) てんけん君・せいびちゃん（着ぐるみ）による子どもたちとのふれあいコーナー
 - 7) コーヒー・ポップコーン等の販売



甲府駅前広報活動を行いました

自動車点検整備推進月間（10月）の展開に伴い、自動車使用者の保守管理責任意識の高揚と点検整備の効果的推進を図る方策として、ユーザーに日頃の点検整備の必要性を強く訴え、車の安全確保・公害防止、更には、交通事故防止を図ることを目的に山梨運輸支局のご協力を頂き、実施しました。その概要は、次の通りです。

1. 日 時 平成18年10月3日（火）7:30～9:00
2. 場 所 JR甲府駅南口
3. 参加者 山梨運輸支局3名 振興会事務局 合計8名
4. 主な活動内容
 - 1) 自動車整備相談窓口の設置（山梨運輸支局による）
 - 2) 啓蒙チラシ・グッズの配布
 - 3) てんけん君・せいびちゃん（着ぐるみ）によるPR
 - 4) 点検PR用のぼり旗、横断幕等の設置



第16回山梨県自動車整備技能競技大会が開催されました

10月28日（土）に開催された第16回山梨県自動車整備技能競技大会には、多くの皆様に応援頂き、誠にありがとうございました。

競技内容は、「1年定期点検、日常点検」及びこの点検で発見される不具合箇所の整備と、お客様ご用命事項の整備、並びに基礎作業の基本技術を競いました。

いずれの競技も各チームの成績は僅差という結果になり、皆様が日頃の実力を遺憾なく発揮されたものと思われます。

出場されました選手の皆様は自信と誇りを持って戴き、日常の整備技術へのフィードバックと後輩の人材育成に、ご尽力くださるようお願い致します。

なお、入賞者は、次のとおりでした。

☆ 大会結果 ☆

優 勝 甲府南支部

〔監督〕藤代 建男 (有) 藤代自動車

〔選手〕荻原 輝彦 (株) オートサービス車検センター

望月 太郎 (株) オートサービス車検センター



準優勝 甲府北支部

〔監督〕井上 修 モーターциклショップいのうえ

〔選手〕井出 錠治 山梨交通（株）甲府整備工場

長田 義久 山梨交通（株）甲府整備工場



第3位 南アルプス南支部

〔監督〕樋泉 幸徳 樋泉自動車

〔選手〕樋泉 政徳 樋泉自動車

津久井 求 津久井モータース



多くのご声援ありがとうございました。

○ 優勝された甲府南支部の荻原輝彦・望月太郎両選手は、平成19年に開催される全国大会に県代表として出場します。皆様の応援をよろしくお願ひ致します。

第16回山梨県自動車整備技能競技大会 競技問題

ゼッケン番号		支部名		氏名	

競技問題

この競技車両を下記の事項を留意の上、お客様の満足度を高めるために、車両の安全確保と気配りを欠かさず、日常点検及び1年定期点検整備を別紙「定期点検用点検整備記録簿」を主体に実施し、併せて故障箇所を整備しなさい。

なお、競技車両は次に示す車両状態を想定しています。

- 競技車両は、前回1年前（走行距離70,000km）に2年点検を実施し、新車から8年（走行距離80,000km）を経過しています。
- お客様のご用命事項として、「エンジンの掛かりが悪い」等の不具合があります。

☆ エンジンが正常にならないと、他の競技項目の実施が困難になるため、優先してこの不具合を整備しなさい。

【注意事項】

- 実技競技問題用紙の該当する欄に、チーム番号（車両番号に同じ）、チーム名及び選手氏名を記入すること。
- 日常点検及び1年定期点検整備の結果を「定期点検用点検整備記録簿」に記入すること。
- 1年定期点検整備項目のうち、「定期点検用点検整備記録簿」に——線の項目削除の印がある箇所の点検整備作業は省略する。
- 作業報告書には、故障箇所、故障の状態及び処置方法を記入すること。
- 測定値・観測項目報告書には、測定・観測項目に指定された測定数値・観測項目を記入すること。
- 点検の結果、故障箇所を発見したときには、故障箇所（部品名）及び故障の状態を、必ず「故障内容報告書」に必要事項を記入すること。競技委員の確認を伴う作業については、必ず確認を受けること。
- 部品請求伝票は必ず一品目一枚とする。部品は競技委員より受け取ること。
- 競技中に競技委員から競技に関し指示を受けた場合は、その指示に従うこと。
- 競技車両の走行テストは省略する。
- 安全作業のため、ジャッキアップ・ダウンはNレンジで行い、点検・整備作業時は絶対にPレンジ以外にはシフトしないこと。
- 実車の前に配置してある基礎作業を行うこと。
- 競技作業が完了したチームは、速やかに競技委員に競技完了を報告し、競技問題用紙を提出して競技委員の指示に従い競技終了後は第三教室にて待機する。

解説 分類簿記録簿（1年定期点検用整備記録簿）

女性印は1年5,000km以下の走行距離によつて省略できる項目)

10

ゼッケンNo.	支部名	選手名	選手名
---------	-----	-----	-----

作業報告書

	故障箇所	故障の状態	修理の方法	備考
例	ヘッドランプ・バルブ	フィラメント断線	交換	
1	水温センサー	断線	交換	
2	No.3 スパークプラグ	火花隙間大	隙間調整	
3	エヤークリナーエレメント	異物	除去	
4	ラジエーターキャップ	バキュームバルブ破損	交換	
5	ワイバーフューズ	熔断	交換	
6	ストップライト球	フィラメント断線	交換	
7	タイロッドエンド割ピン	欠品	取り付け	
8	タイヤバルブキャップ	欠品	取り付け	
9				
10				

注意 ①修理、調整、部品交換、等作業のみ記入してください。
点検、良好の作業は記入しないでください。
②備考欄には記入しないでください。

ゼッケンNo.	支部名	選手名	選手名
---------	-----	-----	-----

測定値、観測項目、報告書

No.	測定値、観測項目		測定観測値	備考
1	点火時期（アイドル）		上死点前10~15度	
2	ダイアグコード	トヨタ 22 日産 13 スズキ 19		
3	異常制御系統		水温センサー系統	
4	ブレーキ・ペタル踏み込み時 ブレーキ・ペタルと床板との隙間		mm	
5	ブレーキ・パットの厚さ(右フロント)		mm	
6	ブレーキライニングの厚さ(左フロント)		mm	
7	タイヤの残り溝(左フロント)		mm	

注意 ①No.1・No.2の測定値、観測項目、記入時は競技委員に申出て
競技委員の確認をうけてください。
②備考欄には記入しないで下さい。

ゼッケン№	支部名	選手名	選手名
-------	-----	-----	-----

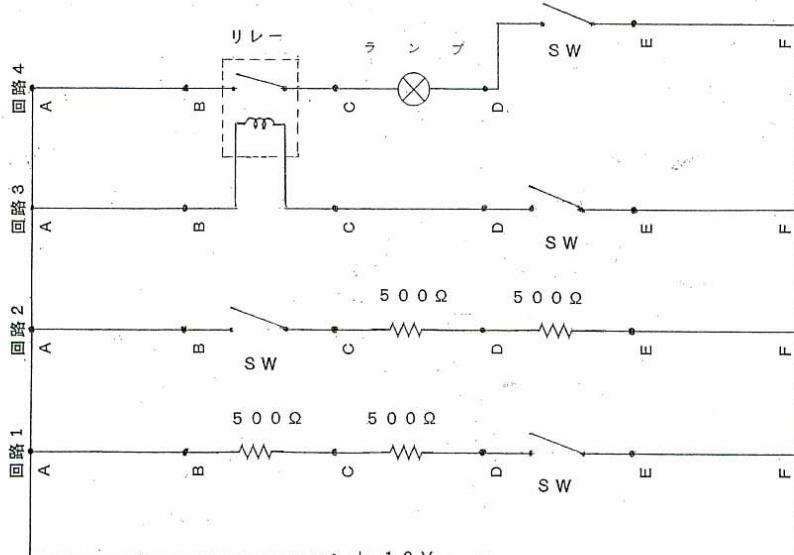
基礎作業競技 問題 1

台上の電気配線パネルにバッテリを接続し、パネル各端子（A～F）の電圧を測定し回路の不良箇所と不良状況を推定し、下表に記入しなさい。

- 注意 ①競技中はリード線は絶対に外してはいけません
 ②サーフィットテスターは電圧レンジのみを使用します
 ③添付の電気パネル配線図を参照して下さい
 ④回路の不良箇所の指摘は最小範囲とします
 ⑤用語は次の内から選んで下さい
 オープン・ショート・抵抗大・正常
 ⑥スイッチは上に倒して On、下に倒して Off です
 ⑦備考欄には記入しないでください

回路	不良最小範囲	不良状況	備考
記入例	A～B	オープン	
回路 1	C～D	ショート	
回路 2	E～F	オープン	
回路 3	A～F	正常	
回路 4	D～E	抵抗大	

電気パネル配線図



ゼッケン№	支部名	選手名	選手名
-------	-----	-----	-----

基礎作業競技 問題 2

台上のフューエル・ポンプリレー点検を行い、下表に記入しなさい。

- 注意 ①ポンプリレーの接点（ポイント）は正常です。
②備考欄には記入しないでください。

問 1 ポンプリレー端子番号表を参照しソレノイドコイルの電気抵抗を測定し、下記の表に記入しなさい。

端子№	測定値	端子№	測定値	備考
2～4	無限大	3～5	27Ω	

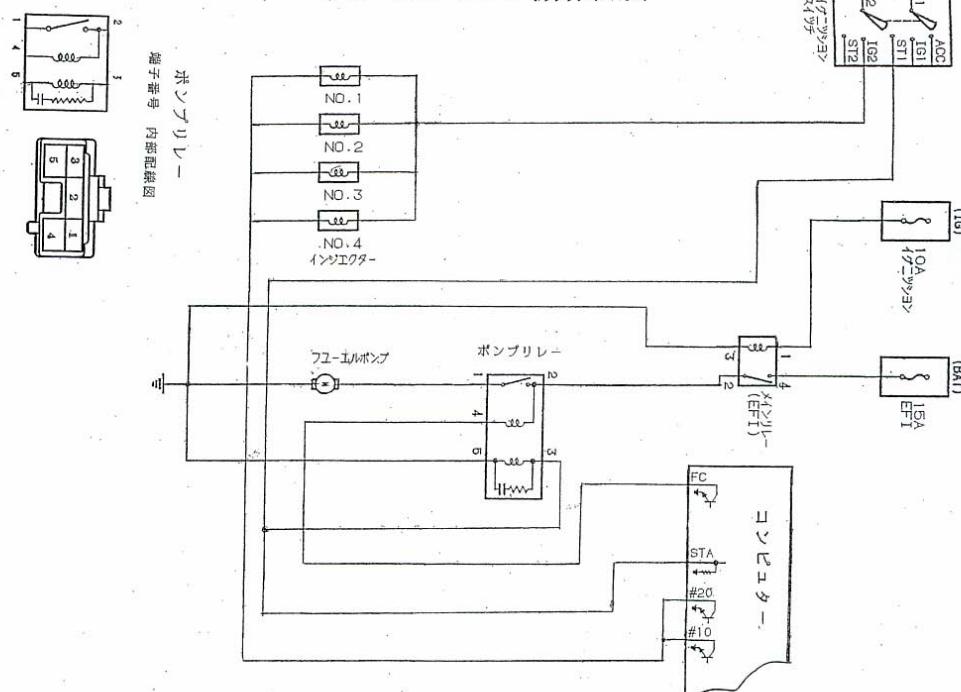
問 2 このフューエル・ポンプリレーを車両に取り付けてエンジンを始動すると、どのような不具合が起こるか、フューエル・ポンプの制御回路図を参照し下記の欄に記入しなさい。

不具合現象記入欄

スターター時フューエルポンプ作動しエンジン始動する スターター OFF でフューエルポンプ作動せずエンジン停止する

備考

フューエル ポンプ制御回路図



担当支部	競技委員	競技委員
------	------	------

競技委員・1年点検、整備作業のチェック

	チ エ ッ ク 項 目	備 考
①	安全作業の実施 ジャッキ・アップ作業は指示通りか フロントタイヤを回転させなかつたか	
②	エンジン始動前、冷却水・エンジンオイル・を点検したか	
③	プラグをトルクレンチで締め付けたか	
④	タイミングライトの使用法は正しいか	
⑤	ダイアグコードを表示できたか	
⑥	ダイアグコードの消去方法は正しいか	
⑦	作業終了後正常ダイアグコードに戻っているか	
⑧	ブレーキ・ペタル踏み込み時の、ペタルと床板との隙間の 測定にエンジンをアイドル回転にして行なったか	
⑨	クリップボルトの締め付けにトルクレンチを使用したか	
⑩	設定外部品の発注があつたか	

平成18年度整備主任者（技術）研修を開催しています

標記技術研修については、自動車分解整備事業者の遵守事項による整備主任者研修の受研義務となっています。

なお、研修日程等のご案内は、郵送にて各事業場へ通知しますので、必ず受研されますようお願いします。

※ すでに該当支部において研修が終了している未受講の事業所は、下記日程に必ず受講されますようお願い致します。

1. 研修対象者 各事業場で選任されている整備主任者
(1事業場1名以上)
2. 研修場所 振興会教室・実習場
3. 研修担当講師 各ディーラー技術担当者
4. 研修内容 (学科) ①新機構、新装置について
(実習) ①電気配線図を活用する診断技術
②新型車・新機構の整備
5. 研修費 6,500円(学科編、実習編テキスト代を含む)
6. 研修時間 受付 9:00～9:30
研修 9:30～16:00
7. 研修日程 下表を参照して下さい

月 日	該 当 支 部
11月 9日(木)	甲府西
11月16日(木)	甲府南①
12月 7日(木)	甲府南②・市川
12月14日(木)	甲府北・大月
19年1月11日(木)	峡北・塩山
1月18日(木)	日下部・南巨摩南
2月 1日(木)	韮崎・上野原
2月 8日(木)	南アルプス南・東八②
2月15日(木)	支部外

平成18年度第1回自動車整備技能登録試験が実施されました

標記登録試験が、10月1日(日) 振興会研修センターにおいて実施され、以下のようない結果になりました。

試験結果

種類	受験者数	合格者数	合格率(%)
二級ガソリン	36(18)	21(15)	58.3%(83.3%)
二級ジーゼル	14	2	14.3%
三級シャシ	3	3	100%
三級ガソリン	23(14)	17(12)	73.9%(85.7%)
自動車車体	18(18)	11(11)	61.1%(61.1%)

()は第107期技術講習所受講生結果

平成18年度第2回自動車検査員教習が実施されます

自動車検査員の資格を取得する為の教習が下記により実施されますので、お知らせします。

1. 受付期間 平成18年12月4日(月)～12月8日(金)

2. 教習日程 平成19年2月初旬予定

3. 試問日 平成19年2月13日(火)

4. 教習受講の資格

教習受講の資格は、指定整備事業業務取扱要領第11条に定める者（教習開始日の前日において、整備主任者として1年以上の実務経験を有する者）であって次の各号の一に該当する者。

(1) 指定整備事業の指定を受けている事業場に従事している者

(2) 指定整備事業の指定を受けようとしている事業場に従事している者

(3) 上記(1)及び(2)に勤務を予定している者

なお、直近の整備主任者法令研修を受講していること。（来年10月実施）

5. 教習会場 振興会

6. 申請方法 教習受講申請書等は、教育課窓口にあります。また、HPからもダウンロードできます。

（詳細については、別途お知らせします）

自動車検査員特別講習会を実施します

教習試間に向けた特別講習会を開催致します。試問合格率アップを目的とした勉強会となりますので、自動車検査員教習の申請者は必ず参加して下さい。

1. 受付期間 平成18年12月4日(月)～12月8日(金)

2. 日程 平成19年2月初旬予定（詳細については、別途お知らせします）

3. 会場 振興会

平成18年度整備主任者(法令)研修資料について

10月に開催されました標記研修において、検査法人検査官がスクリーンを使用して説明した内容を、振興会(AMS)ホームページに掲載しましたので、参考資料としてご活用下さい。

<http://www.ams.or.jp> 会員専用ページ→振興会からのお知らせ

FAINES 有料会員加入促進キャンペーンの実施中！！

平成18年11月～19年1月末までの最終キャンペーンです！

FAINES（ふあいねす）とは日整連が自動車整備事業者向けに構築したインターネット情報検索システムです。

「整備マニュアル情報」は15メーカー約220車種のデータを閲覧・印刷することができます。

また「月刊技術情報」、「サービスデータ」、「標準作業点数表」など整備に欠かすことのできない様々な情報を得ることができます。

基本料金は、18 円/日(月額 525 円)と大変に安価で、パソコン 1 台のスペースで、365 日(メインセンターのメンテナンス日除く)いつでも情報を観ることができます。 整備業界においても I T 化は必要不可欠な時代になってきました。

そこで事業場のインターネット化を有効に活用するため、FAINESへの加入促進を下記によりキャンペーンを実施します。

1. 対象事業場 キャンペーン期間中に加入される会員事業場

2. 期 間 平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 1 月 31 日

3. 内 容 期間中に加入された有料会員に 6,300 円のキャッシュバック

FAINES の入会金及び基本料金等

入 会 金	12,600 円
基 本 料 金	525 円／1ヶ月
整備マニュアル利用料金	210 円／閲覧 1 型式 1 回に付き
支 払 方 法	登録指定口座より自動引き落とし方法

※入会金は有料会員として初めて加入するときのみ必要です。

基本料金では「整備マニュアル情報」を除き、有料情報を繰り返し何回でも閲覧できます。

4. 加入方法

FAINES のご利用には、入会（会員登録）が必要です。

加入を希望される場合は、申込用紙・口座振替依頼書が振興会指導課にありますので、ご記入の上お申し込み下さい。

もちろん即日パスワードを発行致します。

FAINES についての詳細は、指導課 (TEL055-262-4422) までお問い合わせ下さい。

「放置違反金滞納車情報照会システム」定期的なパスワード変更のお願い

日整連が運営している「放置違反金滞納車情報照会システム」は、機密情報の適切な保護のため、パスワードの有効期間を 3 ヶ月間に設定しています。

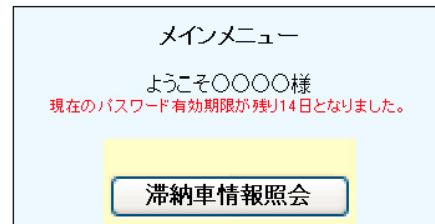
3 カ月ごとのパスワード更新をお願いいたします。

(何度変更してもかまいません)

また、期限が切れる 2 週間前になると以下のよう
な残り日数を知らせる案内が表示されます。

パスワードの有効期限が切れると、ログイン画
面が以下のようになり、パスワードを変更しないと
ログインができなくなります。

(この画面でパスワードを変更すれば、ログインできます)



【注意事項】

- ・パスワードは 6 桁以上、12 桁以下の半角英数字で設定して下さい。
- ・パスワードの有効期限は 3 ヶ月です。
- ・過去 2 回まで利用したことのあるパスワードは使用できません。

「放置違反金滞納車情報照会システム」のご案内

- (1) 平成 18 年 6 月より改正道路交通法が施行され、車検拒否制度の運用が開始されました。振興会の会員整備事業者が点検・整備を行い、当該自動車の継続検査等の受検手続きを代行する場合、車検拒否の対象か否かは重要かつ不可欠な情報であり、ユーザーとのトラブルを回避するためにも事前に確認する仕組みが求められていました。
- (2) 今般、インターネットでの簡易照会の仕組み（放置違反金滞納車情報照会システム）が用意され、振興会が利用者（整備事業者）の窓口となることとなりました。
- (3) 本システムは、各整備事業者の方が手持ちのパソコンを利用して、インターネットにより照会しようとする自動車のナンバー情報により照合し、その結果を回答するものです。
- (4) 照会は、整備事業者の方の ID・パスワードと照会しようとする自動車のナンバー情報を入力・送信することにより簡単にできますが、本システムを利用するためには事前に利用申請を行う必要があります。
- (5) 放置違反金滞納車情報照会システムについて
事前に登録して頂きました事業者様におかれましては 8/1（火）より本システムの利用ができるようになりました。ユーザー様からの同意書を確認のうえ、ご利用下さい。なお、今後登録を予定している事業場におかれましても随時利用承認されますので、下記ホームページよりご登録下さい。

システムの利用申請は

日整連ホームページ<http://www.jaspa.or.jp/>から



をクリックし、
 をクリックして利用申請して下さい。

インターネットで利用申請後、早急に振興会へ認証書（8-XXXX号）を FAX して下さい。
また、振興会会員専用ホームページに同意書等の参考書類を掲載しましたのでご利用下さい。

ホームページ・リンクのお願い

現在、振興会のホームページへは 24,600 件以上、1 ヶ月平均 800 件のアクセス件数があります。定期的に内容を更新することにより、大変多くのユーザーさんにご覧頂いております。

各事業場におきまして現在ホームページをお持ちの方は、ご一報頂ければ振興会のホームページとリンクさせることができます。ホームページをリンクさせることで、お客様との接触のチャンスが増えるものと思われます。

ご希望の事業場につきましては、指導課（メール sidou@ams-net.jp

FAX 055-263-4420）へご連絡下さいようお願い致します。

オフィシャルページに参加しませんか

本会のホームページの会員名簿紹介ページは直接検索できるものとなっており、「名称」・「住所」・「電話番号」等を紹介しています。

しかし、自らホームページを立ち上げている事業者が少ないとから、会員事業所が容易に参加できる「オフィシャル・ページ」を新たに企画し、アクセスされるユーザーに会員事業場の手頃な情報提供しています。

については、会員皆様の積極的なご参加をよろしくお願ひします。

1) 掲載形態

本文、写真及び付近図で構成します。

2) 作成料金

基本作成料 本文	¥ 5, 250	(消費税含む)
写真 (1枚)	¥ 3, 150	(消費税含む)
地図	¥ 5, 250	(消費税含む)
個人情報保護に関する基本方針ページ	¥ 1, 000	(消費税含む)

次の 6 パターンの組み合わせが可能です。

A 基本のみ	¥ 5, 250
B 基本+写真 (1)	¥ 8, 400
C 基本+地図	¥ 10, 500
D 基本+写真 (2)	¥ 11, 550
E 基本+写真 (1) +地図	¥ 13, 650
F 基本+写真 (2) +地図	¥ 16, 800
G 個人情報保護に関する基本方針ページ (各タイプに対応できるオプションです)	¥ 1, 000

3) 申込方法及び期限

巻末の作成専門用紙に記入し、作成料を添えて下記に提出下さい。

提出先：振興会指導課まで

4) 注意事項

◇整備料金及び比較表示に関する事項、他社と競合する内容は掲載できません。

◇関係法令や景品表示などに抵触する表現・表示はできません。

◇掲載内容によっては訂正またはご辞退をお願いすることがあります。

◇自社のホームページがある場合は、自社PRページよりリンクします。

◇変更の場合は、別途作成料金が必要となります。

* オフィシャルページはタウンページに掲載するような感覚で気軽に低予算でユーザーにPRすることが出来ます。

AMS のホームページで実際にオフィシャルページを見てみよう！

まずインターネットで <http://www.ams.or.jp> のアドレスを入力してホームページ内の「工場検索」からオフィシャルページをご覧下さい。